

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	邦楽
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ きたまえせん		団体ウェブサイトURL
	株式会社 北前船		https://www.kodo.or.jp/
代表者職・氏名	代表取締役社長 洲崎拓郎		
制作団体所在地	〒 952-0611	最寄り駅(バス停)	太鼓体験交流館
	新潟県佐渡市小木金田新田148-1		
電話番号	0259-86-3630		
ふりがな 公演団体名	たいこげいのうしゅうだん こだう		団体ウェブサイトURL
	太鼓芸能集団 鼓童		https://www.kodo.or.jp/
代表者職・氏名	代表 船橋裕一郎		
公演団体所在地	〒 制作団体に同じ	最寄り駅(バス停)	制作団体に同じ
	制作団体に同じ		
制作団体 設立年月	昭和56年(1981年)		
制作団体組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役社長 洲崎拓郎 取締役 新井和子、船橋裕一郎 社外取締役 佐藤一行	株式会社北前船 社員 44名 太鼓芸能集団 鼓童 正団員34名 鼓童加入条件:2年間の研修期間、1年間の準 団員としての実地研修、選考を経て、正団員に なる。	
事務体制 (専任担当の有無)	他の事業と兼任の事務担 当者を置く	本事業担当者名	後藤美奈子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	齋藤美和

<p>制作団体沿革</p>	<p>株式会社北前船の運営する太鼓芸能集団 鼓童は、太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能や郷土芸能を基盤に、新たな舞台表現の方法を探求する芸能集団である。独自性がありながらも、様々な境界を越えて人々の心に届く良質な作品や楽曲の創造を行い、その成果を日本国内のみならず世界中の人々と共有し、芸術文化の振興に寄与することを目的としている。また、国際交流、教育、医療、地域振興など様々な分野と連携し、「太鼓」のもつ力を、舞台演奏に限らず、広く社会に還元することを目指している。</p> <p>昭和46年9月 「佐渡の國鬼太鼓座」活動を開始。</p> <p>昭和56年2月 「鼓童」に改称。団体の法人格として「株式会社北前船」を設立。</p> <p>昭和63年8月 佐渡市と連携し国際芸術祭「アース・セレブレーション」開催。現在も毎年継続中。</p> <p>平成 9年4月 外郭に財団法人鼓童文化財団を設立(平成23年11月1日より公益財団法人)。</p> <p>平成19年4月 佐渡太鼓体験交流館の鼓童文化財団による委託運営を開始。</p> <p>平成24年4月 歌舞伎俳優の坂東玉三郎が、「鼓童」の芸術監督に就任。(平成28年9月まで)</p> <p>令和2年、創設40年を迎えた。</p>					
<p>学校等における公演実績</p>	<p>過去10年分のみ記載</p> <p>令和3年度:74公演(小学校54、中学校10、高校8、支援学校1、聾学校1)</p> <p>令和2年度:43公演 10,161人(幼稚園1、小学校24、中学校12、高校4、支援学校2)</p> <p>令和元年度:52公演 27,400人(保育園2、小学校23、中学校18、高校9)</p> <p>平成30年度:30公演 17,813人(小学校35、中学校4、高校4、支援学校3)</p> <p>平成29年度:74公演 83,360人(保育園2、小学校41、中学校20、高校10、支援学校1)</p> <p>平成28年度:45公演 46,670人(小学校16、中学校13、高校16、支援学校2)</p> <p>平成27年度:73公演 66,490人(小学校44、中学校13、支援学校3、海外11)</p> <p>平成26年度:44公演 45,725人(小学校36、中学校6)</p> <p>平成25年度:28公演 11,563人(小学校44、中学校25、高校3、特別支援学校4)</p> <p>平成24年度:41公演 13,248人(小学校46、中学校19、養護学校1)</p>					
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>過去10年分のみ記載</p> <p>以下の単独での支援学校での公演実績に加え、合同鑑賞での実績もあります。</p> <p>令和3年度:長岡市立総合支援学校、</p> <p>令和2年度:長岡市立総合支援学校、</p> <p>平成30年度:長野県若槻養護学校、長野県ろう学校、長野県盲学校</p> <p>平成29年度:鳥取大学附属特別支援学校</p> <p>平成27年度:松本市立松本養護学校、鳥取聾学校・盲学校、江南高等特別支援学校 川岸分校</p> <p>平成25年度:長岡療育園、皆生養護学校・鳥取聾学校ひまわり分校、米子養護学校</p> <p>平成24年度:島根県立浜田養護学校</p>					
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>				
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://www.kodomogeijutsu.go.jp/video/traditional/f70.html</p>				
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<table border="1"> <tr> <td>ID:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PW:</td> <td></td> </tr> </table>	ID:		PW:	
ID:						
PW:						

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 太鼓芸能集団 鼓童】

対象	小学生(低学年)	○	
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	鼓童の交流学校公演		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>[1]太鼓演奏(大太鼓[鼓童編曲]など全体で5~6曲) [2]太鼓体験 [3]トーク(メンバー自己紹介、楽器の紹介など) 公演時間(小学生60分/中学生70分 途中休憩なし)</p> <p style="text-align: right;">公演時間 70 分</p>		
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名
	該当事項がある 場合	権利者名	許諾確認状況
演目概要	<p>本公演は、世界的に高い芸術評価を得ている鼓童の舞台を、感性豊かな子どもたちのために平易に親しみやすく紹介するものです。 「太鼓演奏」では、鼓童の舞台を構成している3つの要素(各地の日本芸能に素材をとったもの/外部の音楽家による作品/鼓童メンバーによる楽曲)を解説し、太鼓音楽の幅広さや奥深さを立体的に伝えていきます。 「太鼓体験」では、和太鼓の性質を知り、実際に体験してもらうだけでなく、他の子どもたちが叩く音に耳をすまし、そのリズムに合わせていくことでチームワークや協調性を学ぶ機会を提供します。 さらにメンバーによる「トーク」のコーナーは、主に20代で構成される鼓童メンバーが子どもの頃に何を考えていたか、どうして鼓童の舞台に立とうと思ったのかななどを語り、将来ある子どもたちに夢を持つことの大切さを伝えます。また、舞台上で使用されている様々な楽器について、専門家の視点からやさしく解説し、日本の伝統音楽の教育にも貢献します。</p>		
演目選択理由	<p>以下の観点で演目を選択します。 [1]和太鼓の響きや音を体感してもらえる。 [2]和太鼓の種類と様々な演奏スタイルが見ることができる。 [3]和太鼓と他の楽器の組み合わせから多様性と可能性を感じてもらえる。 [4]太鼓以外にも邦楽器のアンサンブル(調和)が実感できる。</p>		
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	<p>「太鼓体験」で生徒の代表(約12名)が、実際に太鼓を叩きながら覚えたリズムパターンを組み合わせ、他の生徒(太鼓のほか手拍子など)や、鼓童メンバーと共演します。 太鼓体験と共演は、体育館の舞台下のエリアを使用しますが、会場全体の一体感を生み出すため、演奏者は客席エリアや体育館後方を動き回って演奏します。</p>		
出演者	<p>全7名 出身地など割当ブロックを考慮して鼓童メンバーより選抜、2023年2月決定予定</p>		

本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含 む	出演者: 7 名 スタッフ: 2 名 <hr/> 合 計: 9 名	運搬	積載量: 4 t 車 長: 8 m 台 数: 1 台

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間			時間程度
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	10:00	10:00～13:00	13:30～14:40	0	15:00～16:00	16時00分

※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。

本公演 実施可能日数目安 <small>※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)</small>	6月	7月	8月	9月	10月	
			0日	0日	15日	
	11月	12月	1月	計	20日	
	5日	0日	0日			

※平日の実施可能日数目安をご記載ください。

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	12人×2回(体験と共演)
		鑑賞人数目安	～600人程度(適正な演奏・鑑賞エリアを確保)

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出や
がわかる写真)



※採択決定後、採
択団体へ図面等詳
細の提出をお願い
します。



【公演団体名 太鼓芸能集団 鼓童 】

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	4年生以上(なるべく上級学年に限る方が良い) ～200人程度
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>太鼓体験(50分)</p> <p>[1]デモ演奏:1曲</p> <p>[2]講義(鼓童の紹介、太鼓の紹介など)</p> <p>[3]太鼓体験</p> <p>〔内容〕</p> <p>太鼓の基本(構えの姿勢やバチの持ち方など)</p> <p>「基本の打ち方」で叩いてみる</p> <p>リズムのゲーム</p> <p>「口唱歌」を知る</p> <p>「口唱歌」で曲を覚える</p> <p>※手拍子での参加、学校にある打楽器の使用も検討できます。(要事前確認)</p> <p>※体験メンバーに本公演で演奏に参加してもらいます。(体験人数が多い場合は要相談)</p> <p>覚えたリズムを全体で復習、公演本番までの宿題の確認</p>		
ワークショップの ねらい	<p>[太鼓体験]</p> <p>ちょっとしたことで音色が変化することや、全員で一つの音や曲をつくっていく一体感を共有することができます。また「口唱歌」という日本古来の口伝えの方法で曲を覚えて本公演で共演を行えるようにします。体験に参加しない生徒たちも一緒に観て楽しめる構成になっています。</p> <p>一緒に叩いている人の音を聞いたり、音を合わせたりすることで他者への興味や配慮、チームワークなども学びます。</p>		
その他ワークショップに 関する特記事項等	<p>ワークショップにおける太鼓体験は交代制で行い、その中で本公演で共演する演目の稽古もします。</p> <p>楽器配置は、本番同様に体育館前方に太鼓を並べて実施します。</p>		